

## 令和6年度 第2回行政改革審議会 議事録要旨

|     |                                                              |                                                      |
|-----|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 日 時 | 令和6年10月3日（木）午前10時～11時                                        |                                                      |
| 場 所 | 市役所 災害対策本部室                                                  |                                                      |
| 出席者 | 委 員                                                          | （会長）高松淳也、（副会長）赤木禎行、浦田真由、熊谷忠信、斉藤直基、杉戸厚吉、寺田覚、山本美由湖     |
|     | 事務局                                                          | 副市長、企画部長、行革・政策監、経営管理課長、経営管理課長補佐、経営管理課（行革・経営係長、橋本、中川） |
| 次 第 | 1 会長あいさつ<br>2 議題<br>（1）令和6年度外部評価について<br>（2）令和6年度外部評価対象事業について |                                                      |

### 1 会長あいさつ

### 2 議題

#### （1）令和6年度外部評価及び外部評価対象事業について

（事務局説明）

#### ・会長

ありがとうございました。それでは委員の皆様、ご意見ご質問等あればよろしく願いいたします。

#### ・委員

しっかり考えられていると思うのですが、4頁で「外部評価とは」というところが外部評価の大事なことだと思うのですが、自己評価は全てやられているのですよね。お聞きしたいのは、今回テーマを選ばれて、外部評価をやりますよね。4頁で言われているのは、自己評価では評価が甘くなる可能性があるのと、いろんな観点で見方が違ってくるということで、いくつかテーマの重要なものを選んで外部評価をやる。そうすると、自己評価と外部評価とで結果の比較についてはやられるのでしょうか。私はそれをやられた方がいいと思います。いずれにしろ外部評価というのはテーマ数が限られてやりますので、外部評価の結果を受けて、自己評価と比較をして、自己評価のどこが足りないとか不足なのかというのを分析されて、それを自己評価にどんどんフィードバックしていく。そうすると、自己評価がどんどんレベルアップしていくと思います。だからそういう意味では、外部評価をやる中で、結果の比較評価をすることによって、自己評価のレベルをどんどん上げていくという活動も重要だと思うのですが、そこについてはどう取り組まれていますか。

・事務局

内部評価と記載しておりますが、事務事業評価という名前で毎年実施しているものになります。こちらも10年以上継続して取り組んでいる内容ですが、評価項目が必要性や有効性といった外部評価で審議いただく内容の観点から、年1回自己評価を行い、前年度のものを振り返るという形で実施しております。その中で来年度以降、将来の展望等についても論じるということも行っています。当初からそういった形で進めていますが、続けるにつれて慣れといったものも生じてきております。今後内部の評価につきましても、制度の変更が必要だと感じておりますので、今のご意見を参考にさせていただきまして、今後の方法について考えていきたいと思っております。

・委員

資料の8頁になりますが、ここで評価結果を踏まえた取組方針の策定、公表、取組の実施というのは、外部評価を踏まえた取組方針ということですね。外部評価というのは4事業を対象にするわけですので、この評価結果を踏まえた取組方針というのは4事業の取組方針ということでよろしいでしょうか。というのは、今質問にもありましたように、外部評価の結果を次年度以降の外部評価に生かしていくことを考えたときに、この4事業の評価の中から出てきた視点、そういう外部から見た内部評価とは違う新しい視点があった場合に、その視点を他の事業にも反映したり、生かしていく必要があると思っております。この取組方針の策定とは、当然その事業の取組方針を策定するという話だとは思いますが、この外部評価の結果を関連する他の事業に、全ての事業に対して反映するという話ではないと思いますが、内部評価を進めていくときにどういう視点が必要なのかというところを整理して取りまとめていく必要があるのかなという感じがしております。

・事務局

ありがとうございます。今おっしゃったとおり、こちらの取組方針の策定と公表というのは、今年度対象事業である4事業についてです。例年外部評価を実施している中で、毎年3年間経過を追っておりまして、公表しているのですが、これまでもそうですが、今回につきましても他の事業等への展開というのは特に今のところ考えてはおりませんでした。ただ、今年度につきましても、特に事務事業総点検の中から選定された事業もございまして、他の事業等にも波及する点、効果がある点がありましたら、そういったところも加味して公表してまいろうと思っております。

- ・ 会長

他にはいかがでしょうか？

- ・ 委員

今の事業の点検、今年度は4つ。もちろんに総点検は相当数の事業に実施されたと思うのですが、今回この選ばれた基準、単純に年度なのか、他事業を含めて優先順位だとか、いろんなものもあると思うのですが、どういう形で選定されてるのかをお聞かせください。

- ・ 事務局

ご質問ありがとうございます。今の議題1で外部評価についてということでご説明申し上げたところですが、今年度の選定の視点については、議題2の方で詳細についてご説明させていただきたいと思いますので、そちらの方をまたお聞きいただいてからまたご質問がありましたらお願いいたします。

- ・ 会長

よろしいですか。それでは他にも質問もないようですので、続いて議題2「令和6年度外部評価対象事業について」事務局から説明をお願いします。

## (2) 令和6年度外部評価対象事業について

### (事務局説明)

- ・ 会長

説明ありがとうございました。それでは何かご意見をお願いいたします。

- ・ 委員

内容についてはよくわかりました。今後の進め方についてこの日程に対応していきたいと思います。いずれも4件とも非常に課題があると、そこに対してどう取り組まれるかという重要な点ばかりだと思うのですが、いずれの事業についても、市の施設とか、市が持っているいろんな情報をどう生かすかという観点でぜひしっかり検討していただければと思います。安城市はいろいろ取り組まれているので、強みがたくさんあります。あと、いろんな施設もあります。そういう観点でそこをうまく利活用、効率化を図って

いくとか。選択と集中というのがありましたが、そういう今の強みを生かせるものは残していくとか、活かさないものはもうやめるとか、そういう選択と集中というのもあるかと思います。具体的には、安城市はアンフォーレだとかデンパークとか、非常に強みを持っていて、そういうところを観光案内所という切り口でどう利活用するかということですね。それから、青少年の家については、そういった切り口でどう活用できるのかとか。多文化も同じ話です。今申し上げたような強みもあります。私は、広報あんじょうを毎月見ているのですが、この中にはすごくしっかり安城市の取組が整理されています。これを見ると、今申し上げたように、いろんなイベント開催されていて、いろんな強みや情報があるのですが、そういう観点で、観光案内所とどう繋がるのかとか、どう活用されているのかとか、青少年の家に関連して、何かうまく繋がるような情報というのがどこにあるのかなと見えないのですよね。そういう意味では、今申し上げたように、たくさんいろんなイベントとか施設とか、いろんなものがいっぱいありますので、ここについても選択と集中もあると思います。だから、ぜひ今後これ検討される中で、そういう切り口で整備をされるといいのかなと。縦割りじゃなくて、安城の今の強みを横軸で、どうやったらうまく利活用できるかという点を検討されると、さらにいいかなと思いました。

あともう一点、外国人の方の住みやすさということで、この4番の多文化共生は今後の大きな課題だと思うのですが、安城の中で民間企業でやっている、外国人の方の採用とか、それから就業支援とか、いろいろ企業の観点では困り事いっぱいあるのですよね。そういう意味では、多文化共生、外国人の方が住みやすい、安城の環境作りという中で、外国人を採用、就業するような企業もいろいろ困ることもいっぱいあると思います。そうすると、その企業の困り事という切り口から見ると、この多文化共生のこの事業について、その課題解決、問題解決に繋がるような、そういうアイデアがないかなと思いました。以上2点ご参考に、今後取り組まれるといいかなと思いました。

#### ・委員

10ページの方に事務事業の総点検の目的ということで、1番「第9次総合計画の目指す都市像を実現するための財源確保」とありますが、昨年の3月に総合計画を提出しまして、ほとんど予算の話がなかったのです。計画の中では、今後どうやって予算を付けていくのだろうかということを思っていました、今年度はまだ予算は付いていないのですよね。次回は11月19日に審議会をやるのですが、その辺なのかなと聞いていますが、この外部評価を見れば予算の話はある程度出していただけるのでしょうか。財源確保といいます。

- ・事務局（経営管理課長）

予算の今もまさに予算の査定が始まる時期でございます、そちらの公表がこちらの外部評価の日程と合わせてやれるかということですが、段取りがございまして、まだ議会の承認を得てない段階ですので、申し訳ないのですが、ここで公表されるかということ出来ないというのが現状です。また承認を経たら、もちろん公表という形になります。よろしくお願いします。

- ・委員

あと、少し細かいところですが、4つの項目がありますが、商工課のキーポートについてですが、安城駅内の書店の時代からも利用していて、経営状況は指定管理者におまかせしているような状況で、ほとんど経営事業は市と一緒にやっていないのではないかなという気がします。もう少し人が集まるようなことがやれるといいなと思いますが、これを外部評価したときに、どのように今後どう展開されるかというのを見ていきたいなと思っているのですが、なかなか外部評価でこういうことをしたらいいんじゃないかなという提案が難しいのではないかなという気がしています。これを廃止することはあるのでしょうか。

- ・事務局（経営管理課長）

キーポートにつきましても同様に、まずは市の事業、概要説明で現状を評価シートという形で、これから詳細等はお送りしまして、その中でこういった内容がいいんじゃないかなとかという、いろいろなご意見をいただく場が外部評価となっておりまして、その中で結論を出していくということになります。先ほど5段階評価がありましたように、廃止という評価がされれば廃止になりますし、そういった形で事業の方を廃止というか、評価に合わせて市の方は検討していくという形になりますが、今現状では、キーポートの方は引き続きやっていくということを前提に評価をしていただくという流れになると思います。評価シートの詳細を踏まえて、ご意見をいただくという形ですので、もし良い提案があればその場でおっしゃっていただければと思いますし、そういった中で、市の方も参考に検討していくという段取りになります。

- ・会長

よろしいですか。他にはご意見いかがですか。

- ・委員

質問なのですが、2番目の部活動地域移行と指導者の育成、スポーツ課の方の事業と

してあるのですが、これは運動部以外にも同じように地域移行とか、指導者の育成といった事業はあるのでしょうか。

- ・事務局

こちらは、「国は」ということで今記載しておりますが、具体的にはスポーツ庁と文化庁になります。もちろん、文化部活動の文化部もございますので、地域移行という形で進め、文化部についても進めているところです。今回スポーツ課ということでスポーツの部活動が対象となっておりますが、文化部の方につきましても、教育委員会ですとか、文化振興課の方が主体となりまして地域移行の方を進めておりますので、詳細については申し上げられないのですが、文化部についても同様に地域移行の方を進めております。

- ・会長

よろしいですか。他にはいかがでしょうか？

- ・委員

17ページの方のところで、例年どおりシートを送付いただくという形だと思うのですが、例えば、今回みたいにペーパーレスでシートが送られてくるということになるのかということと、PDFとかになるのであれば、今回のこの会議みたいにスライドみたいな形のシートの方が見やすいかなと思うので、その辺りどういう形を想定されているかというのを知りたいです。

- ・事務局

外部評価の資料ですが、こちらもペーパーレスで今年度からメールで送らせていただくと考えております。ただ、資料の体裁につきましては、例年どおりのシートで今作成を進めているところですので、今年度につきましては、そういった形で展開することとなりましたのでご了承の方お願いいたします。また、今後そういったご意見があったということで、今後の展開の仕方については考えていきたいと思っております。ありがとうございます。

- ・委員

おそらく今までシートとプラスいろんな資料をいただいていたと思うので、その辺りも見やすくしていただけるといいのかなと思います。

- ・事務局

1点補足で説明させていただきたいのですが、データで作成したものについてはメールで送らせていただきますが、例えば、こういった各課が作成しているパンフレットも毎年補足資料として送らせていただいておりますので、こういった評価で理解を深めるために必要なものについては、引き続き郵送対応となりますので、そちらご了承の方お願いいたします。

- ・会長

よろしいでしょうか。

- ・委員

今回の3事業の説明で、3事業が総点検の中から出てきているというお話でしたが、総点検の資料に点検結果という表がございますね。今回の対象事業というのは、この見直しの61事業の中から抽出したという理解でよろしいでしょうか。その点検結果の中で出てきた見直しの意見、こういう点を見直すべきだとかですね、いろいろ内部評価の中でいろいろ見直しをしていくとかが出てきたと思いますが、それが今回の資料の中の論点というか、その評価の視点みたいな説明はありますか。あるいは、今回の説明資料の中の事業の、要はどういうことを課題として認識して総点検の中で出てきたのか。そういうところはシートの中で記載されるのかどうか。もし記載されないようだったら、何かその辺の資料も合わせて提供いただけるとありがたいと思います。以上です。

- ・事務局

まず、こちら559業務の内訳の中に外部評価の対象事業が入っているかということですが、この3事業はこの61業務の中に含まれているというものになります。基本的には見直しということで上がってきたものですが、積極的に内部で検討しているよりは、外部の意見を積極的に取り入れるべきだろうということで評価の中で出されたものが3事業ということです。評価の過程で様々な意見が出されたところですが、そういった資料がお出しできるかどうかについては検討させていただきたいと思います。

それから、各事業今回こういった内容で外部評価を受けたいかということを今回事業概要でご説明させていただいたところですが、こういった課題感を持って今回事務事業総点検の中で抽出されたかというところは、基本的には事業評価シート、今後展開するものの中で、現在論点等を深掘りしているところですが、そちらから基本的にはわかるような体裁にはしていこうと思っています。ただ、内容がわかりにくいところもあるかと思うので、そちらにつきましては、例えば当日の説明する際に、担当課からこういった課題感を持っているかということが補足として説明できるような進め方にしてい

きたいと思っています。

・会長

私は、キーポート、実は安城には4年ぐらい通ってまして、毎回安城駅を利用するのですが、そういうのを知らなかったというか、気付かなかったですね。結構私旅行が好きなので、そういうのを新しい街でそういうのを探すのですが、今日改めて見てみると、駅を出てもどこにもそんなことは書いていないです。プラス人の流れ的に使わない階段からが一番近いところにあつたので、今日は朝10時から審議会でしたので残念でしたが、写真を見てみると、内部の施設はなかなか良さそうな感じがします。もうちょっと工夫すると使えるんじゃないかなと私はと思いますが、キーポートだけではなく、そうしたご提案等も含めましてご意見を出していただくとよりいいのかなと思います。毎年議題に上がりますけれども、単にABCを付けるだけではなくて、より良くするためとか具体的な提案があれば、もちろん全部採用できるかどうかはわかりませんが、出していただくと市の方もいろいろ改善しやすいのではないかと思いますので、よろしくお願いいたします。

それから、今若干いつもよりも資料送付させていただいた後の期間が若干短くなっていますので、その辺は申し訳ないですが、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

それでは、本日の議題は以上ということになります。ありがとうございました。